

## 日本原子力学会炉物理部会第 48 回全体会議議事録

日時：平成 30 年 3 月 27 日(火) 12:00-12:40

場所：日本原子力学会 2018 年春の年会 F 会場

(大阪大学吹田キャンパス U2 棟 U2-211 教室)

### (平成 29 年度下期分 審議および活動報告)

#### <報告および協議事項>

1. 炉物理部会部会賞表彰細則の改定について (資料 48-1)  
小原部会長から、資料 48-1 に沿って、部会賞貢献賞の対象に、個人だけでなく「組織・施設」を加える内容の表彰細則の改定が運営小委員会で決定された旨の報告があった。
2. 運営委員会(2/22)報告 (資料 48-2)  
山本副部会長から、資料 48-2 に沿って、2/22 に開催された運営委員会の議事概要の説明があり、特に質問がなく、了承された。
3. 日韓セミナーへの対応について  
小原部会長から、前回の全体会議で炉物理部会としては撤退する方向が確認されたことを受け、本年会期間中(3/28)に 4 部会 (加速器・ビーム科学部会、核データ部会、放射線工学部会、炉物理部会) の部会長が集まって本件について協議予定であることが報告された。炉物理部会としては、多部会の御意見を聞くスタンスで望む方針が説明され、了承された。今後については、4 部会長の協議結果を各部会に持ち帰った上で、対応を協議することになるとの説明があった。

#### <審議事項>

4. 平成 29 年度決算報告 (資料 48-3)  
財務小委員会担当幹事より資料 48-3 別紙に基づき、平成 29 年度の予算及び実績について報告がなされた。資料の学会旅費補助に変更がある旨の説明があり、変更点も含めて承認された。修正版を HP 担当幹事に送付して、差し替えることとなった。
5. 平成 30 年度予算案 (資料 48-4)  
財務小委員会担当幹事より配布資料 48-4 に基づき、平成 30 年度の予算案について説明がなされた。運営小委員会開催のための旅費については学会への当初予算としての手続きが間にあわなかったため、予算外支出申請を行う旨説明があり、これを含め予算案は承認された。PHYSOR2018 の学生旅費補助の募集が遅れているため、至急募集案内を出す旨報告があった。

6. 平成 30 年度運営小委員会委員について（資料 48-5）

小原部会長より、資料 48-5 に基づき、新体制案が説明され、承認された。但し、資料 48-5 に下記の誤りがあったため、修正版を HP 担当幹事に連絡して、部会 HP に再登録することとした。

-部会長任期 1 年となっているのを 2 年に修正

-平成 30 年度セミナー小委員会担当幹事は 1 名

以下、小原部会長から山本副部会長（新部会長）に議事進行が交代された。

7. 炉物理部会の予算執行手順について（資料 48-6）

山本新部会長より、資料 48-6 に基づき、炉物理部会の予算執行の原則と手順の案が説明され、承認された。本資料を HP 担当幹事から部会 HP に登録してもらい、以後の予算執行の手順はこれに従うこととなった。

**（平成 30 年度上期分 審議および報告事項）**

**<報告および協議事項>**

8. 第 50 回炉物理夏期セミナー開催計画（資料 48-7）

セミナー小委員会担当幹事より配布資料 48-7 に基づき、夏期セミナーの開催計画が報告された。炉物理プログラミングの演習スタイルでの実施が含まれており、参加人数は 50～60 名程度迄を想定。参加者は申込み順で決めるので、早めに申し込んで欲しいとのこと。また、言語的なものも含めて、どの様なプログラミングが良いか、20 代の学生・若手を中心に意見があれば連絡して欲しいとのこと。

9. 炉物理の研究（部会報）の準備状況について

編集小委員から部会報 70 号の発行状況が口頭で説明された。あと 1 名分の原稿が揃えば発行出来るとのこと。発行できたら部会のメーリングリストで周知するとのこと。抜けている 68、69 号は合併号として出す方向だが、発行時期は未定とのこと。

**<審議事項>**

10. 炉物理部 RM2017 に基づいた人材 WG の設置（資料 48-8）

山本新部会長より、資料 48-8 に基づき、RM への取組みとして、特に人材基盤に関する取組みと炉物理講義要領（教科書）の作成についての優先順位が高いと考えているとの説明があった。

炉物理講義要領の作成に関して、教科書を出版するのか、HP で公開するのか質問が

あった。また、you tube の様なスタイルで講義をアップロードする方法もあるのでは、との意見が出た。以上に対して、これから検討するとの回答があった。

また、山本新部会長から、人材基盤 WG のリーダ、サブグループのメンバーについては、個別に打診するので前向きに引受けて欲しいとの要望が出された。

#### <その他>

炉物理部会の企画セッションについて、春の年会はテクニカルなテーマ、秋の大会はノンテクニカルテーマで実施する方針が決定された。この方針に従い、2018 年秋の大会の企画セッションはノンテクニカルなテーマで実施する。企画セッションテーマについての提案や意見は、別途、学术交流小委員会担当幹事からメーリングリストで募集することになった。

以上